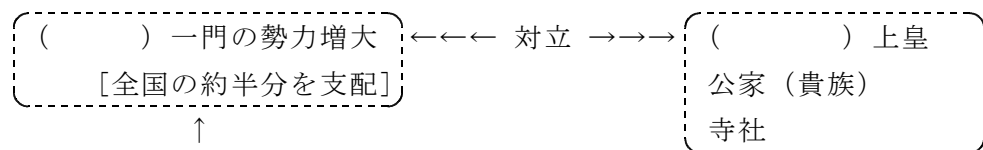


温故知新

(封建社会のはじまり)



↑
↑反感
↑
地方の武士

1180年 伊豆の ()
木曾の () らが () を倒す戦いを
始める

- () は、弟の () らを京都へ
攻め上らせた。
- () らは、京都から平氏を追い出した () を討ち、
さらに、西へのがれた平氏を追い、
() 年、() で平氏を滅ぼした。
- () は、みずから兵を率いて、奥州の () も
滅ぼした。
- () は、() に入り、東国の武士をまとめることに
力を注いだ。

- 頼朝は、御家人に、その所領を守ってやることを約束。
• 敵から奪った土地を功績のあった者に与える。 } → []
- 御家人は、頼朝の指図に従って、命をかけて戦う。 →→→ []
[!]

武士が、土地を仲立ちにして、() と () の主従関係を
結び、農民を支配する社会の仕組みを () という。

() 年 () は朝廷から () に任命
鎌倉に () を開く。
↓
↓
[] のはじまり

頼朝は、国ごとに、
() …御家人の指揮。重い犯罪の取り締まり
() …年貢の取り立て。犯罪の取り締まり
(元 平氏の所領)
をおく。
() …御家人を統率をする
() …裁判をする
() …政治をする

